

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.109 (2018年6月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会



一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースでは、水道会社による再生可能エネルギー利用の取組み、炭鉱の転用、波力発電検討例、EV の今後を見据えた記事など、幅広く紹介しました。
- ・国内ニュースでは、平成 30 年度のバーチャルパワープラント構築実証事業が開始されたので、その概要を記しました。
- ・事務局後記では、GRE2018 N E D O セッション聴講の感想などを記しております。

目 次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	REstore 社の新 VPP は Tesla Powerpack で欧州系統の需給調整	- 1 -
1.2	英国の水道会社が LightsourceBP とパートナーを組み、10 箇所の太陽光ファーム建設へ	- 2 -
1.3	SA Water が電気代ゼロを目的に 125MW 太陽光と 35MWh ストレージの建設を計画	- 3 -
1.4	フランス政府の化石燃料車下取り+EV 買換え政策が奏功	- 4 -
1.5	EV バッテリーはもう 1 回使える	- 5 -
1.6	カナリア諸島が淡水プラント用の電源として波力発電を検討	- 7 -
1.7	EV の地勢変革のストレージソリューションとなるか	- 8 -
2	国内ニュース	- 11 -
2.1	平成 30 年度需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント構築実証事業始まる	- 11 -
2.2	V2G アグリゲーター事業	- 11 -
2.3	日本電産 ASI (Nidec ASI)、新世代 EV 向け超急速充電システムを開発	- 13 -
3	事務局後記 : GRE2018、N E D O セッション聴講	- 15 -